

## 「目白大学心理学研究」編集要綱

1. 論文の内容は心理学に関するものであることとする。
2. 論文の区分を以下の3種類とする。
  - (1) 原著：その内容あるいは方法等に関してオリジナリティがあるか、または新たな知見を提供する実証的あるいは理論的な研究論文
  - (2) 事例研究：単一あるいはいくつかの事例を詳細に検討し、心理臨床・カウンセリング等の発展に貢献できる研究論文
  - (3) 展望：最近の重要な課題に対して、内外の研究を広く検討して、その研究状況、主要成果、問題点などを総合的に解説する研究論文
3. 投稿資格・方法等は「目白大学研究紀要出版規定」に従う。
4. 投稿希望者はあらかじめ「目白大学心理学研究登録申請書」に必要事項を記入し、提出するものとする。採否は本委員会が決定し、本人に通知する。
5. 論文の形式等は「目白大学心理学研究執筆要領」による。
6. 編集に関わる事項は「目白大学心理学研究編集委員会（以下「本委員会」）が行う」
7. 編集委員会は別途定められた審査基準に基づき、また専門家の協力を得て、論文審査を行う。
8. 本紀要の刊行は原則として各年度に1回とする。

目白大学心理学研究 編集委員

編集委員長 渋谷 昌三 (社会学部教授)

庄司 正実 (人間学部教授)

高橋 稔 (人間学部専任講師)

田島佐登史 (人間学部助教)

平成22年3月31日 発行

編集 目白大学心理学研究編集委員会

代表者 渋谷 昌三

発行 目白大学

代表者(学長) 佐藤 弘毅

(〒161-8539) 東京都新宿区中落合4-31-1

電話 03(5996)3140

印刷所 株式会社 デイグ

東京都中央区湊2-8-7

電話 03(3551)3060 (代)